

2011年度 第2回第五分科会開催について（ご案内）

拝啓 日増しに秋も深まり、会員校の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

掲記につきまして下記の通り日程等が決まりましたのでご案内申し上げます。

第5分科会では本年度のテーマを「大学における IR(Institutional Research)体制」とし、第2回分科会におきましても本テーマにもとづき分科会を開催いたします。今回は場所を関西に設定し、東海・関西地域において先行的に実践されている大学の IR 体制の構築とその運用について、実際に IR の現場を担う職員の方々から運用の実態を伺いながら、討議をすすめていきたいと思っております。

当日は、はじめに名城大学 難波様より事例のご紹介をいただきます。続いて「平成21年度文部科学省大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム」に採択された同志社大学、北海道大学、大阪府立大学、甲南大学による連携プロジェクト「国公立4大学 IR ネットワーク」にご参加いただいている大学の皆様をお招きし、プロジェクトの運用現場からみた大学 IR の実態をパネルディスカッションの形式でお話しを伺います。学事等多忙の折とは存じますが、ご出席くださるようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時：2011年11月18日（金）13：00～17：00
2. 場 所：富士通関西システムラボラトリ 8階 セミナールームC
〒540-8514 大阪市中央区城見2-2-6
電話：090-5769-6130（事務局携帯）
3. スケジュール ※スケジュール、内容等に関しては変更になる場合がございます。

13：00 開会挨拶、事務連絡

13：10 講演

「我が国における IR の基盤づくりに向けて」

名城大学 経営本部総合政策部 難波 氏

質疑応答

講演概要：

我が国で IR (Institutional Research) の必要性が声高になってきているが、黎明期にある現在、IR の本質・果たすべき機能については様々な観点で論じられている。昨年、米国中西部の大学における IR Office の訪問調査・視察を行ったが、その組織構成・規模・機能は多種多様であり、それぞれに特色をもった活動が行われていることが明らかになった。その視察で得られた知見等を踏まえ、参加者のみなさんとともに、我が国で活用される IR のあり方を検討する機会としたい。

14：10 休憩

14：20 パネルディスカッション

（仮）「大学における IR システムの構築と運用の実態」

参加予定パネリスト校

大阪府立大学

甲南大学

名城大学

コーディネーター

芝浦工業大学 山崎 氏

16：50 講評と閉会挨拶 清泉女子大学 可児 氏

17：00 閉会

17：30 懇親会（京橋近辺を予定）

4. 参加費 4,000円
懇親会にご参加される方は当日、現地にてご集金いたします。
(CS研第五分科会活動費より千円を補助しております)
5. 出欠の確認について：
分科会参加の有無を、**11月11日(金)**までにご回答下さい。
ご回答は以下のURLからオンラインにて受け付けております。よろしくお願いたします。
<https://www10.cskn2.jp/IRS/servlet/IRSReceive?MID=Jimkyoku&PID=323>
6. 連絡先： 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター
富士通(株) 文教ソリューション事業本部 ビジネス推進部
私立大学キャンパスシステム研究会事務局
電話：03-6252-2565(直)
E-mail: csweb-renraku@csken.or.jp (役、高橋、須崎、仙崎)

以上

【会場のご案内】

関西システムラボラトリ アクセスマップ



- ・ JR 大阪環状線 京橋(きょうばし)駅から徒歩 8 分
- ・ JR 大阪環状線 大阪城公園駅から徒歩 10 分
- ・ JR 東西線 大阪城北詰(おおさかじょうきたづめ)駅から徒歩 10 分
- ・ 地下鉄鶴見緑地(つるみりよくち)線 大阪ビジネスパーク駅から徒歩 3 分
- ・ 地下鉄鶴見緑地(つるみりよくち)線 京橋(きょうばし)駅から徒歩 8 分
- ・ 京阪線 京橋(きょうばし)駅から徒歩 8 分